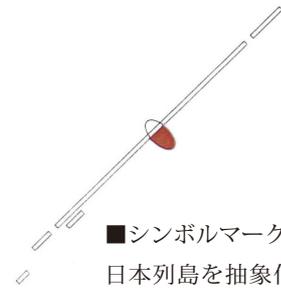


かすがい
150
May



■シンボルマークの由来

日本列島を抽象化し、赤の箇所が千葉県を指しています。

デザイン：元会長 荻原 幸雄

Contents

巻頭ご挨拶	03	副会長 穴倉 義昭
もの技づくり	04	全国木造建設事業協会の活動 石黒 俊行
まち紹介	06	習志野 「千葉工業大学通用門（旧鉄道第二連隊表門）」 石黒俊行
	07	船橋 「海老川」 田端友康
	08	佐原 「香取市佐原・小野川河岸（かし）を歩いてみる（第1回）」 橋本修一
まちの情景と建築	10	世界編 ルクセンブルグ旧市街／リスボン／ポーランド・クラクフ／パリ 田中修一
	11	日本編 新潟県新発田市 たまり駅 田中修一
REPORT	12	賀詞交換会・親睦ゴルフ大会 青山 貴仁
	13	欧州旅覚え書き 小野 真路
支部だより	14	印旛支部 富沢 マミ
賛助会だより	15	リンナイ / 福井コンピューター / 千葉測器
講習会案内	16	建築士定期講習・管理建築士講習 受講のご案内
理事会報告	18	理事会報告 令和元年度第5回（10月） / 令和元年度第6回（12月）
	20	会員の動静 / 会員の特典
	21	事務局だより / 支部会員数 / 編集後記



■表紙

流山市にある一茶双樹記念館の双樹亭。

みりんの開発者の一人と言われる秋元双樹と俳人小林一茶は交流があり、この地を数十回訪れたそうです。建物は一度解体して、茶会や句会に利用できる様に双樹亭と主庭を中心に商家を再現した一茶庵で構成されて、きれいに運営されています。

Photo：田端 友康